

令和8年度 アイヌ文化公開講座キロロアン

～キロロアンとはアイヌ語で「うれしい」「楽しい」という意味です～

進化した「田舎アイヌ」



北海道白糠町に暮らす天内さんは、古老や先輩達からアイヌの風習や儀礼等を学び、日々の生活に取り入れてこられました。山菜取り、漁労、保存食の加工、道具作り、様々なシーンでの伝統儀式や古式舞踏など、季節と共に行う準備や作業は多岐にわたります。アイヌ文化を学び、仲間と共に伝承活動を続ける天内さんですが、はてさて近年そんな彼の「アイヌ生活」にはどのような変化があったのでしょうか。

あまない しげき
講師：天内 重樹 氏（白糠アイヌ協会会長 / 猟師）

入場無料
予約制

令和8年 7月17日(金) 19:00～20:30

アイヌ文化交流センター

東京都台東区元浅草 3-7-1 住友不動産上野御徒町ビル 3階

都営大江戸線
新御徒町駅 A4 出口
徒歩3分

氏名・電話番号 『7月キロロアン参加申込』と明記の上、
メール 又は FAX にてお申込みください。

Mail: acc-tokyo@ff-ainu.or.jp

FAX: 03-5830-7548 (FAXでお申し込みの方はFAX番号明記)

主催：公益財団法人 アイヌ民族文化財団